

緊急事態宣言の発令に伴う市長メッセージ

新型コロナウイルスの感染に歯止めがかからない事態を受けて、1月13日から2月7日までの間、兵庫県に「緊急事態宣言」が再び発令されました。

新型コロナウイルス感染症の感染者は加東健康福祉事務所管内においても増加しており、三木市内でも連日のように感染者が発生し、1月14日現在で既に43人が確認されています。

最近は、これまでになく感染経路が不明なケースが多く、どんなに注意していても誰もが感染しうる状況に変わりはありません。

市民の皆さまにおかれましては、「緊急事態宣言対象地域をはじめ、リスクのある場所への出入りを自粛、不要不急の外出の自粛、特に午後8時以降の徹底した外出の自粛」を強くお願いします。

また、感染拡大を防ぐため、兵庫県が定めた対処方針に基づき、午後8時以降の市内公共施設の利用制限をさせていただくこととなりましたので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

現在、三木市では国・県、医師会等と連携を図りながら、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種を迅速に提供できる体制について準備を進めています。

ご自身だけでなく、ご家族や大切な方を守るため、さらには、地域医療体制を維持するため、改めて感染対策について、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年1月14日

三木市長 仲田一彦